

立花高等学校通信　～ゆっくり・のんびり・まったり～	第32号 令和8年1月15日 文責 校長
---------------------------	----------------------------

パイルアップ

なぜ？

何か疑問を持ったら、皆さんはどうしていますか？私はすぐにスマホにその疑問をメモするように心がけています。調べようと思ったらすぐにスマホが教えてくれる時代ですが、反面すぐに身についた知識は忘れるのも早いもの。回り道でも、私は落ち付いて調べられる時間にゆっくりと調べたいのです。しかしメモしていなければ、残念なことに何にどんな疑問を抱いたのかさえも忘れてしまうものなのです。それ以前に、何の疑問も感じずに生活することもできます。つまり、疑問は気付いた瞬間に疑問となるのであって、気付かなければそもそも存在すらできないのです。

開講式でもお話ししました。本校の校歌斉唱はなぜ手話も一緒に歌うのでしょうか？何の疑問もないままここまで手話付きの校歌を歌ってきましたか？疑問を持つとそこには必ず『気づき』があります。数年前に聴覚障害のある生徒さんが入学してきました。その時の3年生が気付いたのです。『校歌斉唱って言ってもあの子は一緒にうたえない。何か一緒に歌える方法は？』そこから手話にたどり着いたのです。

その生徒さんは卒業しました。それでもなぜ手話は残っているのでしょうか？これも生徒さんの気づきです。『手話ならば歌が苦手な生徒さんでも気にせず一緒に歌えるのでは？』いずれも本校の生徒さんならではの優しさから生まれた文化なのです。

意味が分かると、その行動の意義が何倍にも崇高に感じられるはずです。意味を分かろうとするためには、『疑問』を持つことが何より大切です。『なぜ？』を持ち続けることはあなた自身の新たな気づきへとつながる『知識の種』でもあるのです。身の回りはたくさんの『なぜ？』にあふれています。それを放置した次の瞬間、その疑問はすぐに忘れ去られてしまいます。もったいないなあ。だから私はメモをするのです。

【来週の予定】

日 曜	学年	1	2	3	4	5	6	7
19（月）	全学年	寒稽古4日目		火①	火②	月⑤	月⑥	月⑦
20（火）	全学年	寒稽古5日目		火③	火④	火⑤	火⑥	火⑦
21（水）	全学年	寒稽古最終日		火⑤	火⑥	水⑤	水⑥	水⑦
22（木）	全学年	木①	木②	木③	木④	木⑤	木⑥	木⑦
23（金）	全学年	芸術鑑賞教室（九州プロレス）				放課後		

mamas café 来週の日替わりランチ

19日（月）	20日（火）	21（水）	22（木）	23（金）
すいとん 鯖竜田揚げ 青菜ごま和え	とりすき マカロニサラダ みそ汁	肉団子甘酢あん ジャーマンポテト スープ	ミートグラタン サラダ スープ	魚の味噌マヨ焼 高野豆腐煮物 みそ汁

【今日のいいね】



私と一緒に写っているこの写真の男性がだれかご存じですか？来週の芸術鑑賞教室でお世話になる九州プロレスの理事長でありレスラーでもある筑前りょう太さんです。リングの上では鋭い眼光ですが、リングを降りるととても優しく謙虚なお人柄の素敵な方です。

芸術鑑賞とは何も音楽や美術や演劇だけではなくありません。プロレスは一見荒々しく粗暴な印象ですが、お互いを思いやる深い気持ちがあふれる、レスラーの方々の生き様をまざまざと感じることができるのです。九州プロレスはみんなを元気にしてくれます。保護者の皆様もお気軽に参観に御来校下さい。